

令和4年度（2022年度）行政評価シート【個表】

令和 4 年 6 月 3 日

評価対象事業		評価者	生涯学習課 瀬谷 公重	
教育-48	生涯学習センター管理運営事業	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	主管課	生涯学習課
		<input type="checkbox"/> 法定受託事務	関連課	
総合計画上の位置付け	分野	生涯学習	施策の方針	生涯学習環境の整備・充実

1 事業の目的

対象	市民等
意図	学習活動を展開できる場の確保と利用しやすく質の高い魅力的な施設づくりを進めるため。
効果	「いつでも」「どこでも」「だれもが」気軽に学習できる環境の整備・充実を図る。

2 令和3年度(2021年度)に実施した事業の概要

- ・生涯学習センターの総合管理、生涯学習ネットワークの保守管理等、施設の維持管理、運営に必要な業務を行った。
- ・施設の老朽化に伴う修繕や備品の更新等を行った。
- ・鎌倉生涯学習センターの空調設備修繕(47,300千円)については、部品等の納品が当初予定より遅延したことから令和4年度に繰り越した。
- ・令和4年度10月からの指定管理者制度の導入に向けて条例改正を行うとともに、指定管理者選定委員会を設置し、公募作業を進めた。

事業を構成する事務事業(最小事業)実績

枝番号	事務事業	実施した主な事業 (主な経費等)	指標(単位)	令和3年度		令和4年度	達成度
				指標(実績値/目標値) 事業費(決算/当初)(千円)	指標(目標値) 予算額(千円)	指標(目標値) 予算額(千円)	
01	生涯学習センター管理 事業	鎌倉生涯学習総合管 理業務委託	利用者数(人)	212,234 / 473,000		265,000	44.9%
				123,198 / 130,791		137,094	
02	生涯学習センター維持 修繕等事業	鎌倉生涯学習センター	進行管理(%)	7 / 100		100	10.4%
				6,392 / 61,200		73,750	
03	学校開放施設管理事 業	学校開放施設管理業 務委託	各施設ごとの利用者数 (人)	9,696 / 12,000		12,000	80.8%
				4,042 / 6,734		6,921	
04	指定管理者選定事務	指定管理者選定委員 会報酬	進行管理(回)	3 / 3		2	100.0%
				134 / 156		104	
05				/			
06				/			
07				/			
08				/			
09				/			
10				/			
		財源 内訳	国県支出金	/			
			地方債	0 / 50,600		60,000	
			その他特定財源	25,451 / 48,728		48,497	
			一般財源	108,315 / 99,553		109,372	
			事業費の合計(千円)	133,766 / 198,881		217,869	
		人件費(千円)		80,622	74,976		

4 この事業に関わる職員数(毎年度4月1日時点)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
正規職員等	4.8	6.0	6.0			
会計年度任用職員	25.0	27.0	22.2			

5 評価結果

(1) 最小事業評価

枝番号	事務事業	指標分析の推移、目標未達の理由	上位施策にどう寄与したか、構成する事業としての妥当性	事業実施上の課題、改善点
01	生涯学習センター管理事業	新型コロナウイルス感染症以前の利用者数を基に指標を組んだが、令和3年度も開館時間、収容人数等の制限を行ったため目標未達となった。令和4年10月から利用区分を5区分とすることから指標の見直しを行った。	市民の生涯学習の拠点として、市民等が気軽に学習できる環境に寄与する。	現役・若年世代の利用や夜間の利用者数の増加など、幅広い世代が利用できる取組が求められる。
02	生涯学習センター維持修繕等事業	空調設備修繕に係る備品調達に時間を要し令和4年度に繰り越すなど、想定以上に時間等を要する修繕が生じたため、目標未達となった。	施設の安全性を担保するとともに適切な環境を整備するため、重要な事業である。	ライフライン等の老朽化が進み、想定以上に時間・経費を要する修繕箇所が生じている。優先度を見極めかつ計画的に適切に執行していく。
03	学校開放施設管理事業	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、1カ月間、学校開放を中止したため、目標未達となった。	市民等が学習活動を行う場を提供し、気軽に学習できる環境の形成に寄与している。	利用頻度が低い施設について利用促進を図るための工夫等が必要。
04	指定管理者選定事務	令和4年度10月から指定管理者制度導入に向け、指定管理者選定委員会を設置し、公募作業を進めた。	民間活力を導入することで、生涯学習センターが市民にとってより利用しやすく、より魅力的な施設となることに寄与する。	令和4年度10月から指定管理者制度導入に向け、着実に準備を進める。
05	0			
06	0			
07	0			
08	0			
09	0			
10	0			

(2) 視点別評価

効率性	事業費の削減余地はないか	1 事業費の削減余地はない
	事業の外部化(民営化・業務委託等)はできないか	2 外部化に向けて検討できる事業がある
	関連・類似する事業の統合はできないか	2 統合に向けて検討できる事業がある
妥当性	各事業の実施に対する市民ニーズはあるか	1 市民ニーズは変わらずにある
	民間によるサービスで代替できる事業はないか	1 民間によるサービスで代替できる事業がある
有効性	事業の上位施策に向けた貢献度はどうか	1 目的達成のために適切な手段(最小事業)である
公平性	受益者負担は公正・公平か	○.負担導入済 ○-1 受益者負担を求めているが、その額や対象等を再検討すべき事業がある
協働	市民等と協働して事業を展開しているか	○.協働実施済 ○-1 市民等と協働して事業を実施しているが、協働のあり方等の見直しが必要な事業がある
		協働実施済の場合のパートナー 鎌倉市シルバー人材センター

(3) 総合評価 ※最小事業評価を踏まえて、今年度以降の取組方針等を記載する

【今後の方針】	<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 改善・変更	<input type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 休止・廃止
令和4年10月の指定管理制度導入により、様々な課題を解決するだけでなく、民間活力を導入した市民ニーズに合ったサービスを提供できるよう努めていきたい。					

【参考】

◎事業実施に係る主な指標

指標(単位)	【生涯学習センター管理事業】利用者数						単位	人
指標設定理由	年次	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	
利用実態の把握に努め、より利用していただける施設となるため。	目標値		473,000					
	実績値	122,726	212,234					
	達成率		44.9%					

指標(単位)	【生涯学習センター維持修繕等事業】適切な進行管理						単位	%
指標設定理由	年次	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	
修繕工事実施に伴う休館等により利用者への影響及ぼすことから、適切な進行管理に努めるため。	目標値		61,200	73,750				
	実績値	107,886	4,250					
	達成率		6.9%					

指標(単位)	【学校開放施設管理事業】利用者数						単位	人
指標設定理由	年次	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	
利用者数により、施設の利用状況を把握する。	目標値		12,000	12,000				
	実績値	5,520	9,696					
	達成率		80.8%					

指標(単位)	【指定管理者選定事務】進行管理						単位	%
指標設定理由	年次	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	
令和4年度10月から指定管理者制度導入に向けて、選定作業を計画的に進める必要がある。	目標値		3.0	2.0				
	実績値		3.0					
	達成率		100.0%					

◎他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項							
団体名	鎌倉市						
他市実績							

当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方	
----------------------	--